

# 令和5年度（2023年度）オホーツク管内 不祥事再発防止に向けた重点目標、重点的な取組

(令和5年(2023年)6月23日オホーツク管内コンプライアンス確立会議決定)

## 重点目標

- 1 「飲酒運転・速度違反の根絶及び交通事故の防止」
- 2 「体罰の根絶」
- 3 「わいせつ・ハラスメントの根絶」

(理由)

- 1 : 飲酒運転は、重大な事故に繋がる極めて悪質・危険な犯罪であり、教職員全体に対する信頼を大きく損ねる行為であること。  
令和2年度から管内で飲酒運転が3年連続で発生したことから、飲酒運転の根絶に向けた一層の取組が必要であること。  
その他交通事故・速度違反については、令和3年度に8件発生、令和4年度は2件と減少したが、継続した取組が必要であること。  
特に速度違反は自らの意思で必ず防ぐことが出来ること。
- 2 : 令和2年度に管内で体罰による懲戒処分が発生、令和4年度は懲戒処分事案はなかったが、児童生徒への直接的な影響を考慮し継続的な取組が必要であること。
- 3 : 令和4年度に管内でわいせつ事案による懲戒免職処分が発生しており、二度と同様の事故が発生しないよう、再発防止に向けて万全を期す必要があること。

## 重点的な取組

- 1 「実効性のある校内研修の年3回以上の実施や日常からの意識啓発など服務規律の保持に向けた反復継続的な取組の推進」
- 2 「初任段階教員や期限付教職員など経験の浅い教職員に対するきめ細やかな指導を実施」

(理由)

- 1 : 研修資料を活用した事例演習により、自らが当事者になった立場で考える機会を設けるなど実効性のある研修を推進するとともに、日頃から、軽微な交通違反に対する報告を求め、交通法規の遵守に向けて指導することや不祥事防止に係る掲示・回覧物等による意識付けを反復継続的に行うことにより、教職員の心に響く取組を充実させる必要があること。

○研修資料の例

「教職員の不祥事根絶に向けた校内研修の進め方について」(R5. 2. 3総務政策局総務課法制・公務管理担当課長通知)、リーフレット「教職員による不祥事防止に向けた研修資料について」(R5. 5. 24総務政策局総務課長通知)  
「自分の「心」を見つめていますか?～不祥事防止研修資料～」(R3. 3. 24教育部長通知)

- 2 : 初任段階教員や期限付教職員など経験の浅い者の事故が続けて発生していることから、適宜、研修や面談などを通じたきめ細やかな指導を実施し、早い段階で当該教職員が教育公務員としての自覚をもち、自らを律することができるよう取組を進める必要があること。

# ☆ 信頼される教職員であるために

## 懲戒処分事例

出勤のため自家用車を運転し、駐車場内を出ようとした際、警察官による呼気検査を行ったところ、酒気帯び運転と認定される程度のアルコール濃度が検出された。公道での運転に当たらないため、警察としての立件はないものの、道教委は飲酒運転と認定した。

停職5か月

授業中、男子生徒2名が大声で話をしていることに感情的になり、右の平手で、頭部をそれぞれ1回ずつたたいた。

戒告

令和元年8月5日から9月4日までの間、管理職の許可を得ずに、女子生徒とLINEで私的なやり取りを行った。同年9月6日及び9日、当該生徒に対する不適切な言動により、当該生徒に恐怖感や不快感を与えた。

停職2か月

## 防止のためのワンポイント

事故が発生すると

### 【飲酒運転】

- ・飲酒をした人は、自分がおかしな運転をしていることに気付いていないものです。運転の様子は、必ず、どこかのカメラに写っています。
- ・「飲んだら乗らない、飲むなら車で行かない」事故にならなくても、飲酒運転は「違法行為」です。「ばれないだろう」ではなく「ばれる」と思いましょう。

免職  
停職

### 【体罰】

- ・「何度言っても子どもが指導に従わないので、カッとなり、つい手を上げてしまった。」という事案が多々あります。指導が難しい児童生徒への対応は、一人で抱え込まず、同僚に相談し、相手が素直に従わないことを想定しながら、組織的にいきましょう。

免職  
停職  
減給  
戒告

### 【わいせつ・ハラスメント】

- ・生徒へのわいせつ事故の多くは、1対1で親身に生徒の相談に乗ることから始まっています。
- ・「どこかで誰かが見ている。」「安易にSNSで投稿され拡散してしまう。」ものだと思います。

免職  
停職  
減給  
戒告

※ 免職になると、教員免許が失効し、教壇に立つことができません。  
退職金は原則不支給となります。

### 【教諭(40歳)の免職の例】

定年までの給与 ▲1億5,000万円 退職手当不支給 ▲2,200万円

教職員一人一人の自覚と取組が不可欠です